

1. 現行制度

- 公共工事の更なる品質確保を図るため、令和3年1月より、技術提案(WTO型・I型)・施工上の提案(II型)のうち、ほとんどの現場で一般的に実施されている提案については、総合評価落札方式において、追加提案とならない「標準案」として取り扱っており、入札公告時に「標準案とする提案一覧」を明示している。

標準案とする提案一覧

福岡市が発注する総合評価方式対象工事において、標準案として追加提案とならない提案一覧を公表します。

WTO型・I型の技術提案、II型の施工上の提案において、本一覧に記載の提案については、追加提案として評価されないため、ご留意願います。

なお、個別工事における標準案や追加提案としない提案内容については、それぞれの入札説明書等でご確認下さい。

令和3年1月

福岡市

■標準案とする提案一覧

番号	技術評価項目	追加提案とならない提案
1	品質管理	新設・仮設・流用・撤去の対象となる電力・通信用ケーブルにカラービニールテープや色別表示札を貼付
2	品質管理	仕様書などで規定されている作業手順をチェックシートで確認
3	品質管理	電力・通信用ケーブルの切替作業や配線接続の確認において、ダブルチェックやトリプルチェックなど複数名での確認
4	周辺環境への配慮	騒音・振動計(デジタル表示を備えた機器)の設置のみ
5	周辺環境への配慮	現場周辺でゴミ拾いや掃き掃除を実施
6	周辺環境への配慮	車両出庫時に高圧洗浄機やホースでタイヤを洗浄
7	周辺環境への配慮	靴底の泥をマットや雑巾で拭取
8	安全管理	工事関係者に腕章やワッペンを着用
9	安全管理	保護具や機械器具に注意喚起のステッカーを貼付
10	安全管理	作業開始前や終了後に地盤の状態を点検・記録
11	安全管理	気象情報の収集のみ
12	安全管理	交互に通話するハンディタイプのトランシーバーを使用
13	安全管理	風速計(デジタル表示を備えた機器)の設置のみ
14	安全管理	作業ヤード内で通行帯等を区画するためにA型バリケードや注意喚起看板を設置
15	安全管理	建設機械の停止を周知するためにカラーコーンを設置
16	安全管理	建設機械のアウトリガー張出箇所へ鉄板の設置
17	安全管理	服装や保護具の装着状況をチェックシートや姿見で確認
18	安全管理	地域住民等に工事情報を記載したチラシの配布・掲示
19	安全管理	工事関係車両のヘッドライトを常時点灯

2. 見直し内容と適用開始時期

- 「標準案とする提案一覧」の追加及び一部内容変更を行い、公共工事の更なる品質確保につなげていく。
- 令和6年1月1日以降の入札公告案件から適用

現行
(R3.1~)
標準案とする
提案一覧



今回改定
(R6.1~)
標準案とする
提案一覧

